

# 三重県尾鷲市 地域おこし協力隊



- 【名 前】森栄 真由(もりえ まゆ)  
【出身地】栃木県出身／三重県亀山市を経て須賀利へ  
【活動期間】令和7年11月～  
【前 職】自動車会社にて、CAD等を使用した設計・解析／在宅にて・Webやアプリ制作・動画編集等／そば殻アップサイクル事業
- 【活動ミッション】
- 防災に強いまちづくり
  - 空き家の活用
  - 海業を活かした体験の企画と創出
  - 旧須賀利小学校の利活用



## 活動内容の紹介

### ●紹介① 空き家・防災の基盤づくり

空き家の利活用やトラブル時の迅速な対応につなげるため、空き家データベースのアプリづくりに取り組んでいます。防災面では、備蓄品の補強や避難所生活の方法についても計画を進めています。防災ドローンパイロット資格を取得しましたので防災に活用します。



### ●紹介② 地域住民の方との関係づくり



回覧の配布、組長さんとの連携、畑や養蜂のお手伝い、地域行事の参加などを通して、地域の方々の思いや暮らしを学んでいます。地域の方々と目的をすり合わせながら、須賀利らしい活動につなげています。

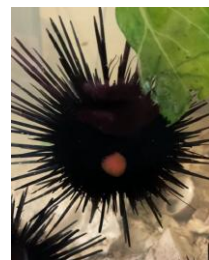
### ●紹介③ 海業と地域資源を活かした体験企画

海の暮らしや食文化、町歩き、地域の方との交流を組み合わせた体験づくりに取り組んでいます。観光・企業向けツアーや国立公園の大池小池のツアー等、地域に根付く資源や食材を活かした企画を通して、継続的な産業づくりにつなげていきたいです。



## 協力隊に応募したきっかけ

破棄野菜を使用したウニの畜養に興味を持ち水槽で育て始めたことをきっかけに、海業や地域資源を活かした活動ができる場所を探していました。その中で須賀利と出会い、当時の区長さんの地域に対する熱い思いや人柄、海・山・食・昔ながらの暮らしが残る地域の魅力に惹かれ、須賀利の可能性を地域の方々と一緒に形にしていきたいと思い、地域おこし協力隊に応募しました。



## 抱負・任期後の目標

任期中は、防災、空き家、海業、旧須賀利小学校の利活用を軸に、地域の方々と一緒に実践を重ねていきます。観光や体験企画についても、外から人を呼ぶだけでなく、地域の方にとっても楽しみややりがいにつながる形を大切にしたいです。任期後は、須賀利の地域資源を活かし、地域の中で経済が循環する仕組みづくりを目指します。地域との連携を大切にしながら、関係人口の増加や新たな事業づくりに取り組み、須賀利に暮らす人にも、訪れる人にも、「須賀利に関わってよかった」と思ってもらえる活動を続けていきたいと考えています。

## 連絡先

活動の様子を発信しているSNS、ブログなど

### 【公式ライン】

<https://lin.ee/2BDEkN5>

### 【Instagram】

@morielab2023

<https://www.instagram.com/morielab2023/>

@owase\_sugari

[https://www.instagram.com/owase\\_sugari](https://www.instagram.com/owase_sugari)

### 【Tictok】

須賀利のもりえってい

[https://www.tiktok.com/@sugari\\_owase](https://www.tiktok.com/@sugari_owase)

